

## 職業能力評価基準(イベント産業)レベル区分の考え

レベル区分	レベル区分の目安
レベル 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営的な判断及び意思決定に参画するために必要な能力水準</li> <li>・ イベントに関する極めて高度な知識、技術、ネットワーク等を持ち、経営者を補佐し、または経営者の代理として業務を遂行するために必要な能力水準</li> <li>・ 業績を上げるための営業統括的な業務を遂行するために必要な能力水準</li> <li>・ 利益を向上させるためのプロジェクト統括管理的な業務を遂行するために必要な能力水準</li> </ul>
レベル 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部門やプロジェクトを統括し、計画的に業務を遂行させるために必要な能力水準</li> <li>・ 主催者、関連他業種等関係者との折衝、調整、問題解決をするために必要な能力水準</li> <li>・ 部下やプロジェクトスタッフ等をまとめ、業務を指示し指導・完遂するために必要な能力水準</li> <li>・ 与えられた持ち場で、管理運営業務を遂行するために必要な能力水準</li> </ul>
レベル 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適切な判断、不測の事態への対処、改善・提案を行うために後輩やプロジェクトスタッフ等をまとめ、業務を指示し指導・完遂するために必要な能力水準</li> <li>・ 与えられた持ち場で、管理運営業務を遂行するために必要な能力水準</li> <li>・ 創意工夫をこらして、指示が無くとも自主的にプロジェクトを推進するために必要な能力水準</li> <li>・ 担当職務に関する専門分野の拡大や向上を行うために必要な能力水準</li> <li>・ プロジェクトスタッフとして、責任をもって、任せられた業務を遂行するために必要な能力水準</li> </ul>
レベル 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定型的または基本的な業務を遂行するために必要な能力水準</li> <li>・ 与えられた持ち場で、定められた手順に従って業務を遂行するために必要な能力水準</li> <li>・ メンバーとして、指示を受け、ある程度任された業務を遂行するために必要な能力水準</li> <li>・ 上司の指示または指導監督下で支援を受けながら、業務を遂行するために必要な能力水準</li> </ul>

# イベント産業におけるキャリア形成の例

